

暮らしやすい鈴蘭台のまちをめざして...

駅前まちづくり ニュース

発行：鈴蘭台駅前再開発検討部会



平成 12 年 3 月 31 日

7号

参加者も増え、勉強会を開催！

3月21日（火）午後7時30分より、勉強会を開催しました。

今回も、前回に引き続き、「ざっくばらんに考え、話し合ってみよう！」の趣旨で勉強会を行いました。

●第7回勉強会での意見等●

『いろいろなケースをみんなでざっくばらんに考え、話し合ってみよう！』の第3回としては...

●これまでの検討では...

- ・一度に最終形を整備するには時間がかかる。区域を絞って段階整備を考えてみる。
- ・小さな整備では、まちづくりの効果が無い。ある程度のまとまりが必要だろう。



●これまでの意見を整理して、複数の検討案を考えてみました

- ・駅前のバス道からみなと銀行北側踏切までのブロックで、考えました。
- ・整備する範囲をみなと銀行北側踏切までとするケースと、駅前広場の区域のみとするケースを考えました。（※裏面に参考図があります）
- ・さらに、駅前広場の計画区域のみ整備するケースで、ビルと交通広場を立体的に重ねるケースと、交通広場の横にビルを建てるケースを考えました。



●みなさんのご意見は...

- ・駅前バス道の北側だけでなく、南もあわせて全体を考えるべきである。
- ・段階的に考える前に、やはり全体構想が必要ではないか。
- ・整備する範囲を絞った場合、駅前広場の機能が十分に確保できない。
- ・やはり駅前の活性化には、駐車場やバスターミナルが必要である。
- ・部分的な駅前整備では、コストをかけた割に効果が低いのではないか。
- ・できることをできるだけ早くやりたい。部会の範囲（駅前バス道の南北とも）くらいならば、意見がまとまりやすいと思う。



●次回は、もう一度、検討案をおさらいして、今後の進め方などを検討しましょう。

※次回は4月25日（火）午後7時30分より鈴蘭台自治会館2階で行います。
関心のある方はふるってご参加下さい。